

研究協力のお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

乳房温存手術後の乳房サーベイランスにおける乳房超音波検査追加の有用性の検討		
1. 研究の対象および研究対象期間 2014年5月1日から2023年4月30日に昭和大学江東豊洲病院乳腺外科で乳癌の手術を行った患者さん		
2. 研究目的・方法 乳癌術後の検査において、12か月ごとのマンモグラフィ検査が推奨されています。しかしながら、その同定率は乳癌の既往がない患者さんに比べて低いことが報告されています。 今回、乳房温存術後の検査における乳房超音波検査の追加の有用性について検討することが目的です。		
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024年 3月 31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 乳癌手術歴、マンモグラフィ結果、超音波結果、CT, MRI 画像結果、病理結果、術後経過		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません		
6. 研究組織		
研究責任者	昭和大学江東豊洲病院	吉田伶香
研究分担者	昭和大学江東豊洲病院	吉田美和
	昭和大学江東豊洲病院	高丸智子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院 氏名： 吉田伶香

住所：江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000